

様式 8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年 3月17日 (第107報)
発信時刻 0時35分

経済産業大臣、福島県知事、楢葉町長、富岡町長 殿

通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏
連絡先 0240-25-4111(代) ()

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づき通報以後の情報を通報します。

原子力事業所の名称及び場所 東京電力株式会社 福島第二原子力発電所
(事業区分: 電気事業)
福島県双葉郡楢葉町大字波倉字小浜1-2

特定事象の発生箇所 福島第二原子力発電所 第1~4号炉

特定事象の発生時刻 平成23年 3月 11日 17時35分
18時33分

発生した特定事象の概 特定事象の種類 圧力抑制機能喪失
原子力緊急事態に該当 (必ずしも) しない

検定される原因 特定 炉内温度 100°C 超え
調査中

検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等 別紙を参照。

被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 0時00分) 被ばく者の状況
無
有: 被ばく者 名 要救助者 名
汚染拡大の有無
無
有:

気象情報 3/17 (確認時刻 0時00分) 天候: 晴
風向: 方位 西北西
風速: m/s 6.9
大気安定度: 不安定

その他特定事象の把握に参考となる情報 周辺環境への影響 無
有: 調査中

応急措置

様式 8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (17日 00時 00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成 23 年 3 月 11 日 14 時 48 分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (17日 00時 00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	→ 0.09 (Kg/cm ² (Pa (gage))) 上昇・下降・(安定) 制御PIP
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	↓ 40.0 °C 給水 1.5L 回復
原子炉水位	→ 6600 mm (正常域) 燃料横部 0.0796mm →
外部電源	(受電有) 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無)
余熱除去系の機能維持	(正常) 異常
ECCS の作動・高圧系	作動 (未作動) 作動後 強制停止
ECCS の作動・低圧系	作動 (未作動)
全ての制御棒挿入	(挿入) 未挿入
ボロン添加	添加 (未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	(開) 閉
格納容器の隔離状態	(隔離) 非隔離
格納容器圧力	→ 35 (Kg/cm ² (Pa (gage)))
格納容器スプレイ作動	作動 (未作動)
その他の特記事項	・ 冷却停止中 RHR(B)系による除熱中 PCVバントラインT1170 完了 3/4 10:15 補給=5.5Lは系内には存在する 事象 (圧力制御) 発生後

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式 8-1 (2/4)
【原子炉の運転に関するパラメータ】

2号

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/17日 0時 00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年 3月 11日 17時 48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射線物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射線物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/17日 0時 00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.03 (Kg/cm ² g (Pa [gage])) 上昇・下降 (安定) 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレク)	49.7℃ 給水122℃ 温度
原子炉水位	6900 mm (正常値) 燃料層部が5/10%満
外部電源	(受電有) 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無)
余熱除去系の機能維持	(正常) 異常
BCCSの作動・高圧系	作動 (未作動) 作動後予備停止
BCCSの作動・低圧系	作動 (未作動) 作動後予備停止
全ての制御棒挿入	(挿入) 未挿入
ボロン添加	添加 (未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	(閉) 開
格納容器の隔離状態	(隔離) 非隔離
格納容器圧力	2.6 (Kg/cm ² g (Pa [gage]))
格納容器スプレイ作動	作動 (未作動)
その他の特記事項	RHR(B)系による除熱中 冷却停止中 PCV N2ラインアップ完了 3/14 15:52 帯電線等1系緊急1項有り 緊急事態に該当する 事象 (ほか制御機能喪失) 以上の検出

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

3/17 3:27 30℃

3号

様式8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/17日 0時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成 23年 3月 11日 14時 48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有り, <input type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/17日 0時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.04 (Kg/cm ² g Pa [gage]) 上昇・下降・ 変動 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレク)	27.2 °C 給水1ズル温度
原子炉水位	2800 mm 燃料 燃料頂部から6995 mm
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有, <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有, <input type="checkbox"/> 無 1/4 (B) (H) 無負荷運転
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常, <input type="checkbox"/> 異常
RCCS の作動・高圧系	作動・ 未作動 事前に作動防止
RCCS の作動・低圧系	作動・ 未作動 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入, <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加・ 未添加
主蒸気隔離弁の開閉	<input checked="" type="checkbox"/> 閉, <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離, <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力	33 (Kg/cm ² g Pa [gage])
格納容器スプレイ作動	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	冷温停止中 RHR (D)系による除熱中 PCUボイライントップ終了

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

コアレスコアポールの温度
* 43°C →

4号

機式8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/17日 0時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月17日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高: _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/17日 0時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.1 (Kg/cm ² (Pa [gauge])) 上昇・下降・安定 <input checked="" type="checkbox"/> 変動停止
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	47.3 °C 結水 12.1 °C 温度
原子炉水位	4450 mm (基準線) 燃料頂部から約16cm
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有, <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有, <input type="checkbox"/> 無 2/4 (H) 無負荷運転
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常, <input type="checkbox"/> 異常
ECCSの作動・高圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
ECCSの作動・低圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入, <input type="checkbox"/> 未挿入 CR10-19ドリフト警報発生中
ボロン添加	添加・ <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉, <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離, <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力	→ 4.0 (Kg/cm ² (Pa [gauge]))
格納容器スプレイ作動	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	PCVのプライントワップ停止 RHR(B)系に冷水除熱中 冷温停止中 3/16 7.15 戻り放射線計第1項及び原子力密度計に該当する 3/16 7.15 戻り放射線計第2項及び原子力密度計に該当する

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

47.3 °C 温度

4.0 °C

様式8-1(8/4)

【放射性物質及び放射線に関するデータ】

1. 放射性物質の状況

項目	評価時刻(17 日 0 時 00 分)
評価時刻での放出量(放出率) 希ガス(Bq/h) ヨウ素(Bq/h) 総量(Bq/h)	
評価時刻での放出量(濃度) 希ガス(Bq/cm³) ヨウ素(Bq/cm³) 総量(Bq/cm³)	
評価時刻までの放出量 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h) 放出開始時刻	
評価時刻以後の放出(予測) 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h)	

2. 予測線量

種 類	評価時刻(17 日 0 時 00 分)			
	日 時 分	日 時 分	日 時 分	日 時 分
全身の外部被ばくによる予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv
甲状腺の予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv

(施設側での計算値)

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
 ※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式8-1(4/4)

8. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻 (16日 23時 30分)	
排気筒モニタ		
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機 21 CPS	2号機: 6.67 CPS
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機 5.5 CPS	4号機: 9.41 CPS
	RW/B 210 CPS	

固定式モニタリング設備地点		設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
γ線空間線量率	23時 10分	25.2 μSv/h	点検中 μSv/h	25.4 μSv/h	17.7 μSv/h	15.7 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	23時 20分	25.2 μSv/h	点検中 μSv/h	25.5 μSv/h	17.6 μSv/h	15.7 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	23時 30分	25.1 μSv/h	点検中 μSv/h	25.3 μSv/h	17.6 μSv/h	15.8 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点		設備地点名				
γ線空間線量率	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線空間線量率	設備地点名					
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
日作業濃度	設備地点名					
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名					
項目	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、おおよその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式8-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻 (17日 0時 00分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機 7.1 cps 2号機: 6.61 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機 5.5 cps 4号機: 8.48 cps
RW/B 2.0 cps	

γ線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
	23時40分	25.2 μSv/h	点検中 μSv/h	25.3 μSv/h	17.4 μSv/h	15.7 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
23時50分	25.1 μSv/h	点検中 μSv/h	25.2 μSv/h	17.4 μSv/h	15.6 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h	
0時00分	25.0 μSv/h	点検中 μSv/h	25.2 μSv/h	17.4 μSv/h	15.6 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h	
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	

γ線空間線量率	設備地点名				
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線 空間線量率	設備地点名				
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名				
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名				
項目	時 分				
	時 分				
	時 分				
	時 分				

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
 ※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式 8-1. (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年 3月17日 (第108報)
発信時刻 3時25分

経済産業大臣、福島県知事、楢葉町長、富岡町長 殿

通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏
連絡先 0240-25-4111(代) ()

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以後の情報を通報します。

原子力事業所の名称及び場所 東京電力株式会社 福島第二原子力発電所
(事業区分: 電気事業)
福島県双葉郡楢葉町大字波倉字小浜作12

特定事象の発生箇所 福島第二原子力発電所 第1~4号炉

特定事象の発生時刻 平成23年 3月 11日 17時 33分

発生した特定事象の種類 特定事象の種類 圧力抑制機能喪失
原子力緊急事態に該当 (する, しない)

想定される原因 原因特定 S/C 温度 100℃ 超え
 調査中

検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等 別紙を参照。

被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 3時0分) 被ばく者の状況
 無
 有: 被ばく者 名 要救助者 名
汚染拡大の有無
 無
 有:

気象情報 (確認時刻 3時0分) 天候: 曇り
風向: 方位 西
風速: 0/8 10.0
大気安定度: 不安定/停止中

周辺環境への影響 無
 有: 調査中

その他特定事象の把握に参考となる情報 応急措置

様式 8-1 (2/4)
【原子炉の運転に関するパラメータ】

1号

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (17日 3時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (17日 3時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.04 (Kg/cm ² (Pa [gage])) 上昇・下降 (安定) 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレク)	74.9.8 °C 給水/スル温度
原子炉水位	3000 mm SHC (標準値) 燃料棒挿入後 7196 mm
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有, <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 <input type="checkbox"/> 無
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常, <input type="checkbox"/> 異常
BCCSの作動・高圧系	作動 <input type="checkbox"/> 未作動 作動後自動停止
BCCSの作動・低圧系	作動 <input type="checkbox"/> 未作動
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入, <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加 <input type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の開止	<input checked="" type="checkbox"/> 開, <input type="checkbox"/> 閉
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離, <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力	35 (Kg/cm ² (Pa [gage]))
格納容器スプレイ作動	作動 <input type="checkbox"/> 未作動 冷温 高圧系 72.5 °C 冷温 低圧系 34 °C
その他の特記事項	RHRCB系による除熱中 PCVバルブ閉止中 3月10日震災直後は燃料棒原子力設備監視に該当する事象 (圧力抑制/減熱装置) からの復帰

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式 8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

2号

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (17日 3時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年 3月 11日 14時 48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (17日 3時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.03 (Kg/cm ² (Pa (gage))) 上昇・下降 (変化) 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	47.6 °C 給水/スル温度
原子炉水位	6900 mm SHC (標準値) 燃焼打撃時 11090 mm
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有, <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有, <input type="checkbox"/> 無
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常, <input type="checkbox"/> 異常
BCCS の作動・高圧系	作動 <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 作動後手動停止
BCCS の作動・低圧系	作動 <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 作動後手動停止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入, <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加 <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉, <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離, <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力	24.4 (Kg/cm ² (Pa (gage)))
格納容器スプレイ作動	作動 <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	・冷温停止中 ・RHR(C)系に隔離中 ・RHR(B)系に隔離中 ・3/4 1552 原発事故発生後原子力緊急事態に該当する事象 (原子炉冷却機能喪失) からの復帰

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式 8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

307

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (17日 3時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年 3月 11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出口場所名)	放出口場所名: _____ (地上高: _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (17日 3時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	→ 0.04 (Kg/cm ² (Pa [gag])) 上昇・下降 (安定) 運転中
1次冷却系の温度 (ホットレク)	27.0 °C (混合水) スル温度
原子炉水位	→ 2800 mm (SAC 燃焼炉) 燃料貯蔵部が 6996 mm →
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有, <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無) 96 (B)(H) 無負荷運転
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常, <input type="checkbox"/> 異常
BCCS の作動・高圧系	作動 (未作動) 事前に作動防止
BCCS の作動・低圧系	作動 (未作動) 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入, <input type="checkbox"/> 未挿入
atron添加	添加 (未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉, <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離, <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力	→ 31 (Kg/cm ² (Pa [gag]))
格納容器スプレイ作動	作動 (未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 RHR(B)系に於ける除熱中 RVRバリエーション水が停止 サプレッションプール水温度 43 °C →

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式 8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

4号

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (17日 3時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年 3月 11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射線物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射線物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出口場所名)	放出口場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (17日 3時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	→ 0.1 (kg/cm ² (Pa [gauge])) 上昇・下降: (安定) 制圧中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	46.6 °C 給水/スル温度
原子炉水位	4200 mm (SAC) 燃料棒調整が 8396 mm
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有, <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 <input type="checkbox"/> (無) 9台 (H) 無負荷運転
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常, <input type="checkbox"/> 異常
BCCS の作動・高圧系	作動 <input type="checkbox"/> (未作動) 事前に作動防止
BCCS の作動・低圧系	作動 <input type="checkbox"/> (未作動) 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入, <input type="checkbox"/> 未挿入 CR10-19 ドリフト警報発生中
ボロン添加	添加 <input type="checkbox"/> (未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉, <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離, <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力	→ 49 (kg/cm ² (Pa [gauge]))
格納容器スプレイ作動	作動 <input type="checkbox"/> (未作動) 冷温停止中
その他の特記事項	サリウムコンパニル水温度 48 °C RHR(B)系による除熱中 PCV(バトリック)が正常 3/17 17:15 原子炉冷却系に事故(燃料棒調整)に該当する導線 (自動制御機能喪失)の回復

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1(8/4)

【放射性物質及び放射線に関するデータ】

1. 放射性物質の状況

項目		評価時刻(17日 3時 00分)	
評価時刻での放出量(放出率)	希ガス(Bq/h) ヨウ素(Bq/h) 総量(Bq/h)		
評価時刻での放出量(濃度)	希ガス(Bq/cm ³) ヨウ素(Bq/cm ³) 総量(Bq/cm ³)		
評価時刻までの放出量	希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h) 放出開始時刻		
評価時刻以後の放出(予測)	希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h)		

2. 予測線量

種類	評価時刻(17日 3時 00分)			
	日 時 分	日 時 分	日 時 分	日 時 分
全身の外部被ばくによる予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv
甲状腺の予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv

(施設側での計算値)

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
 ※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式B-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	観測時刻(17日 2時 30分)	
排気筒モニタ		
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機 6.9 CPS	2号機: 6.74 CPS
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機 4.7 CPS	4号機: 3.44 CPS
	RW/B 2.0 CPS	

固定式モニタリング設備地点								
γ線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
	2時 10分	24.4 μSv/h	点検中 μSv/h	24.6 μSv/h	19.2 μSv/h	15.6 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	2時 20分	24.3 μSv/h	点検中 μSv/h	24.7 μSv/h	19.2 μSv/h	15.5 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	2時 30分	24.2 μSv/h	点検中 μSv/h	24.5 μSv/h	19.2 μSv/h	15.5 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点								
γ線空間線量率	設備地点名							
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中核子線 空間線量率	設備地点名							
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
α線濃度	設備地点名							
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名							
項目	時 分							
	時 分							
	時 分							
	時 分							

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およびその値(推定値を含む)を記録することも可とする。

様式B-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(17日 3時 00分)	
排気筒モニタ		
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機	6.9 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機	5.2 cps
		RW/B 3.0 cps

固定式モニタリング設備地点		設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
γ線空間線量率	2時 40分	24.2 μSv/h	点検中 μSv/h	24.6 μSv/h	17.2 μSv/h	15.5 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	2時 50分	24.2 μSv/h	点検中 μSv/h	24.5 μSv/h	17.2 μSv/h	15.5 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	3時 00分	24.1 μSv/h	点検中 μSv/h	24.5 μSv/h	17.2 μSv/h	15.5 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点		設備地点名				
γ線空間線量率	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線 空間線量率	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
α線線度	時 分		Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²
	時 分		Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²
	時 分		Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²
	時 分		Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²
	時 分		Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²
その他測定項目	設備地点名					
項目	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年 3月 17日 (第109報)
発信時刻 6時56分

経済産業大臣、福島県知事、楳葉町長、富岡町長 殿

通報者名: 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏
連絡先: 0240-25-4111(代) ()

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以後の情報を通報します。

原子力事業所の名称及び場所		東京電力株式会社 福島第二原子力発電所 (事業区分: 電気事業) 福島県双葉郡楳葉町大字波倉字小浜作12
特定事象の発生箇所		福島第二原子力発電所 第1~4号炉
特定事象の発生時刻		平成23年 3月 11日 17時35分 18時33分
要 発 生 し た 特 定 事 象 の 概	特定事象の種類	圧力抑制機能喪失 原子力緊急事態に該当 (☑する, □しない)
	検定される原因	☑特定 S/C 温度 100°C 超え □調査中
	検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等	別紙を参照。
その他特定事象の把握に参考となる情報	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 6時00分)	被ばく者の状況 ☑無 □有: 被ばく者 名 要救助者 名 汚染拡大の有無 ☑無 □有:
	気象情報 (確認時刻 6時00分)	天候: 晴れ 風向: 方位... 西 風速: m/s 1.0 大気安定度: 伝送停止中
	周辺環境への影響	☑無 □有: 調査中
	応急措置	

様式8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/7日 6時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/7日 6時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.10 (Kg/cm ² (Pa [gase])) 上昇・下降 (安定) 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	48.9℃ 炉水ノズル温度
原子炉水位	6250 mm (SFC) 燃料棒頭部が 10446 mm
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有, <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無)
余熱除去系の機能維持	正常, 異常
ECCSの作動・高圧系	作動 (未作動) 作動後自動停止
ECCSの作動・低圧系	作動 (未作動)
全ての制御棒挿入	挿入, 未挿入
ボロン添加	添加 (未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	閉, 開
格納容器の隔離状態	隔離, 非隔離
格納容器圧力	34 (Kg/cm ² (Pa [gase]))
格納容器スプレイ作動	作動 (未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 RHR(B)系による除熱中 PCV(1)トランク17℃ 3/4 10:15 自然冷却15℃ 燃料棒頭部が 10446 mm (圧力抑制系機能低下)が回復

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式 8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

2号

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/17日 6時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年 3月 11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/17日 6時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	→ 0.03 (Kg/cm ² (Pa [gagel])) 上昇: 下降 (安定) 劇係中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	46.8 °C (給水/スリル温度)
原子炉水位	→ 6900 mm (SHC) (燃料棒位置) 11096 mm
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有, <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無)
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常, <input type="checkbox"/> 異常
ECCS の作動・高圧系	作動 (未作動) 作動後 手動停止
ECCS の作動・低圧系	作動 (未作動) 作動後 手動停止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入, <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加 (未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉, <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離, <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力	→ 23.8 (Kg/cm ² (Pa [gagel]))
格納容器スプレイ作動	作動 (未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 DHR(C)系が試験中 PCVバルブが動作 3/4 1352 負電線に異常発生し緊急停止に該当する事象 (電力抑制機能喪失) からの復帰 サプレッションプール水温度 29 °C

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式 8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

305

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/17日 6時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年 3月 11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出口所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/17日 6時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	→ 0.04 (Kg/cm ² (Pa [gauge])) 上昇・下降: (安定) 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	→ 27.3 °C 系統水/スル温度
原子炉水位	→ 2800 mm (法線値) 燃料調整部から 6996 mm →
外部電源	(受電有) 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無) 9白(B)(H)無負荷運転
余熱除去系の機能維持	(正常) 異常
BCCS の作動・高圧系	作動 (未作動) 事前に作動防止
BCCS の作動・低圧系	作動 (未作動) 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	(挿入) 未挿入
ボロン添加	添加 (未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	(閉) 開
格納容器の隔離状態	(隔離) 非隔離
格納容器圧力	→ 2.9 (Kg/cm ² (Pa [gauge]))
格納容器スプレイ作動	作動 (未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 RHR(B)系にお陰熱中 RCVのラインが閉 サプレッションプール水温度 43 °C →

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

4号

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/17日 6時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年 3月 11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出口場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/17日 6時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.09 (Kg/cm ² (Pa [gage])) 上昇: 下降: (安定) 制御中
1次冷却系の温度 (ボットレク)	45.0 °C 給水/スル温度
原子炉水位	4100 mm (SAC) 燃料棒頂部から 8296 mm
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有, <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無) <input type="checkbox"/> 有 (H) 無負荷運転
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常, <input type="checkbox"/> 異常
ECCS の作動・高圧系	作動 (未作動) 事前に作動防止
ECCS の作動・低圧系	作動 (未作動) 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入, <input type="checkbox"/> 未挿入 CR10-19 ドリフト警報発生中
ボロン添加	添加 (未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉, <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離, <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力	45 (Kg/cm ² (Pa [gage]))
格納容器スプレイ作動	作動 (未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 RHR(B)系による除熱中 RCVパレットラインが7分 3/15 15時無負荷運転15分間原子力緊急事態に該当する事象 (圧力抑制機能喪失)が認められた

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1(3/4)

【放射性物質及び放射線に関するデータ】

1. 放射性物質の状況

項目	評価時刻(17日 6時00分)
評価時刻での放出量(放出率) 希ガス(Bq/h) ヨウ素(Bq/h) 総量(Bq/h)	
評価時刻での放出量(濃度) 希ガス(Bq/cm ³) ヨウ素(Bq/cm ³) 総量(Bq/cm ³)	
評価時刻までの放出量 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h) 放出開始時刻	
評価時刻以後の放出(予測) 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h)	

2. 予測線量

種類	評価時刻(17日 6時00分)			
	日 時 分	日 時 分	日 時 分	日 時 分
全身の外部被ばくによる予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv
甲状腺の予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv

(施設側での計算値)

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
 ※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式8-1(4/4)

9. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。
 注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(17日 5時 30分)		
排気筒モニタ			
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機 5.2 CPS	2号機: 6.81 cps	
補助屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機 5.1 CPS	4号機: 7.04 cps	
RW/B 2.0 CPS			

固定式モニタリング設備地点		設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
γ線空間線量率	5時 10分	23.6 μSv/h	点検中 μSv/h	23.9 μSv/h	16.7 μSv/h	15.2 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	5時 20分	23.6 μSv/h	点検中 μSv/h	23.8 μSv/h	16.7 μSv/h	15.1 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	5時 30分	23.6 μSv/h	点検中 μSv/h	23.8 μSv/h	16.6 μSv/h	15.2 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点		設備地点名				
γ線空間線量率	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線 空間線量率	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名					
項目	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
 ※データについては、おおよその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式3-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。
 注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(17日 6時00分)		
排気筒モニタ			
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機	6.4 CPS	2号機: 6.95 CPS
補助倉庫排気筒モニタ	排気筒名: 3号機	6.1 CPS	4号機: 6.91 CPS
	RW/B 2.1 CPS		

固定式モニタリング設備地点								
γ線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
	5時40分	23.5 μSv/h	点検中 μSv/h	23.8 μSv/h	16.7 μSv/h	15.1 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	5時50分	23.5 μSv/h	点検中 μSv/h	23.8 μSv/h	16.6 μSv/h	15.1 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	6時00分	23.5 μSv/h	点検中 μSv/h	23.8 μSv/h	16.6 μSv/h	15.1 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	

可動地点								
γ線空間線量率	設備地点名							
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線空間線量率	設備地点名							
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名							
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名							
項目	時 分							
	時 分							
	時 分							
	時 分							

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
 ※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式 8-1. (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報を得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成28年 3 月 17 日 (第110報) 発信時刻 10 時 08 分	
経済産業大臣、福島県知事、楡葉町長、宮岡町長 殿	
通報者名: 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏 連絡先: 0240-25-4111(代) ()	
特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以後の情報を通報します。	
原子力事業所の名称及び場所	東京電力株式会社 福島第二原子力発電所 (事業区分: 電気事業) 福島県双葉郡楡葉町大字波倉字小浜作1-2
特定事象の発生箇所	福島第二原子力発電所 第1~4号炉
特定事象の発生時刻	平成23年 3 月 11 日 17 時 33 分
発生した特定事象の概	特定事象の種類 圧力制御機能喪失 原子力緊急事態に該当 (因する, □しない)
	想定される原因 <input checked="" type="checkbox"/> 特定: S/C 温度: 100°C 上昇 <input type="checkbox"/> 調査中
	検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設、設備の状況等 別紙を参照
その他特定事象の把握に参考となる情報	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻: 9 時00分) 被ばく者の状況 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有: 被ばく者 名 要救助者 名 汚染拡大の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有:
	気象情報 (確認時刻: 9 時00分) 天候: 晴れ 風向: 方位 西 風速: m/s 19.2 大気安定度: 伝送停止中
	周辺農林への影響 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有: 調査中
応急措置	

様式 8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1号

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/17日 9時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日 14時49分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/17日 9時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.10 (kg/cm ² (Pa [gauge])) 上昇・下降 (安定) 不明
1次冷却系の温度 (ホットレグ) →	46.7 °C 給水/スル温度
原子炉水位 →	6500 mm (SAC) 燃料棒頂端から 10696 mm
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有, 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無)
余熱除去系の機能維持	正常, 異常
ECCS の作動・高圧系	作動 (未作動) 作動後手動停止
ECCS の作動・低圧系	作動 (未作動)
全ての制御棒挿入	挿入, 未挿入
ボロン添加	添加 (未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	閉, 開
格納容器の隔離状態	隔離, 非隔離
格納容器圧力 →	33 (kg/cm ² (Pa [gauge]))
格納容器スプレイ作動	作動 (未作動)
その他の特記事項	・冷源停止中 ・RHR(B)系は除熱中 ・RCVバトリップは閉 ・3/14 10:15 無事法第15条第1項原子力緊急事態に該当する事象 (圧力抑制が認められ) がその後

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式 8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

2号

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3月9日 9時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3月9日 9時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.04 (Kg/cm ² (Pa [gage])) 上昇・下降 (安定) 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	44.2℃ 給水ノズル温度
原子炉水位	700 mm (SFC 燃料格納部から) 1196 mm
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有, <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (<input type="checkbox"/> 無)
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常, <input type="checkbox"/> 異常
ECCSの作動・高圧系	作動 (<input type="checkbox"/> 未作動) 作動後手動停止
ECCSの作動・低圧系	作動 (<input type="checkbox"/> 未作動) 作動後手動停止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入, <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加 (<input type="checkbox"/> 未添加)
主蒸気隔離弁の開止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉, <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離, <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力	22.2 (Kg/cm ² (Pa [gage]))
格納容器スプレイ作動	作動 (<input type="checkbox"/> 未作動)
その他の特記事項	・冷温停止中 ・RHR(β)系に給排熱中 ・RCV(β)系に給排熱中 ・3/4 1552 局外線は緊急時原子力緊急事態に該当する事象 (圧力抑制機能喪失)からの復帰

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式 8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

3号

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/17日 9時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年 3月 11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射核物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射核物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/17日 9時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.04 (Kg/cm ² (Pa [gauge])) 上昇・下降・安定 (安定) 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ) →	27.2℃ 給水ノズル温度
原子炉水位 →	2800 mm (正常域) 燃料調整棒が 6996 mm → 7532 mm
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有, <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 <input type="checkbox"/> 無 2台(B)(H)無負荷運転
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常, <input type="checkbox"/> 異常
ECCSの作動・高圧系	作動 <input type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
ECCSの作動・低圧系	作動 <input type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入, <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加 <input type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の開閉	<input checked="" type="checkbox"/> 閉, <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離, <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力 →	28 (Kg/cm ² (Pa [gauge]))
格納容器スプレイ作動	作動 <input type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	・冷温停止中 ・RHR(B)系による除熱中 ・PCVバルブラインが閉 ・サプレッションプール水温度 43℃ →

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式 8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

4号

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (17日 9時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年 3月 11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (17日 9時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.09 (Kg/cm ² (Pa [gage])) 上昇・下降・(安定) 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ) ↓	43.4℃ (炉水1スリル温度)
原子炉水位 →	4200 mm (炉水) 燃料頂部から 8396 mm
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有, <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 <input type="checkbox"/> 無, 1/6 (H) 無負荷運転
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常, <input type="checkbox"/> 異常
ECCS の作動・高圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動, 事前に作動防止
ECCS の作動・低圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動, 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入, <input type="checkbox"/> 未挿入, CR10-19 ドリフト警報発生中
ボロン添加	添加・ <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の開止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉, <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離, <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力 →	44 (Kg/cm ² (Pa [gage]))
格納容器スプレイ作動	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	・冷温停止中 ・RHR(B)系に於ける除熱中 ・PCVバレットインポート完了 ・9/5 以降 震災発生に際し 原子炉緊急事態に該当する事象 (圧力制御機能喪失) からの復帰

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡するととする。

様式8-1(3/4)

【放射性物質及び放射線に関するデータ】

1. 放射性物質の状況

項目	評価時刻(17日 9時00分)
評価時刻での放出量(放出率) 希ガス(Bq/h) ヨウ素(Bq/h) 総量(Bq/h)	
評価時刻での放出量(濃度) 希ガス(Bq/cm³) ヨウ素(Bq/cm³) 総量(Bq/cm³)	
評価時刻までの放出量 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h) 放出開始時刻	
評価時刻以後の放出(予測) 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h)	

2. 予測線量

種 類	評価時刻(17日 9時00分)			
	日 時 分	日 時 分	日 時 分	日 時 分
全身の外部被ばくによる予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv
甲状腺の予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv

(施設側での計算値)

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

3. 放射線モニタリングの状況

様式B-1(4/4)

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。
 注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(17日 8時30分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機 6.0 CPS 2号機: 6.41 CPS
補助燃焼排気筒モニタ	排気筒名: 3号機 4.5 CPS 4号機: 6.99 CPS
	RW/B 2.0 CPS

固定式モニタリング設備地点		設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
γ線空間線量率	8時10分	23.2 μSv/h	点検中 μSv/h	23.5 μSv/h	16.3 μSv/h	14.8 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	8時20分	23.2 μSv/h	点検中 μSv/h	23.6 μSv/h	16.3 μSv/h	14.7 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	8時30分	23.1 μSv/h	点検中 μSv/h	23.4 μSv/h	16.3 μSv/h	14.7 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点		設備地点名				
γ線空間線量率	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線 空間線量率	設備地点名					
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名					
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名					
	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
 ※データについては、およその値(検定値を含む)を記載することも可とする。

様式8-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。
 注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(17日 9時 00分)	
排気筒モニタ		
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 3号機 7.0 CPS	2号機: 6.48 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機 3.7 CPS	4号機: 7.20 cps
RW/B 2.0 CPS		

固定式モニタリング設備地点		設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
γ線空間線量率	8時 40分	23.0 μSv/h	点検中 μSv/h	23.5 μSv/h	15.3 μSv/h	14.7 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	8時 50分	22.9 μSv/h	点検中 μSv/h	23.4 μSv/h	16.3 μSv/h	14.7 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	9時 00分	22.9 μSv/h	点検中 μSv/h	23.3 μSv/h	15.3 μSv/h	14.7 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点		設備地点名				
γ線空間線量率	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線空間線量率	設備地点名					
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名					
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名					
項目	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
 ※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年 3月 17日 (第11報)
発信時刻 12時 55分

経済産業大臣、福島県知事、楳葉町長、富岡町長 殿

通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏
連絡先 0240-25-4111(代) ()

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以後の情報を通報します。

原子力事業所の名称及び場所
東京電力株式会社 福島第二原子力発電所
(事業区分: 電気事業)
福島県双葉郡楳葉町大字波倉字小浜作1 2

特定事象の発生箇所
福島第二原子力発電所 第 1-4 号炉

特定事象の発生時刻
平成23年 3月 11日 17時 35分

発生した特定事象の種類
原子力緊急事態に該当 (する、 しらない)

検定される原因
 特定 S/C 温度 100℃ 超え
 調査中

検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設、設備の状況等
別紙を参照

被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 12時00分)
被ばく者の状況
 無
 有: 被ばく者 名 要救助者 名
汚染拡大の有無
 無
 有:

気象情報 (確認時刻 12時00分)
天候: 晴れ
風向: 方位 北北
風速: m/s 3.9
大気安定度: 低気圧停止中

その他特定事象の把握に参考となる情報
周辺環境への影響
 無
 有: 調査中

応急措置

様式8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1
17

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/17日 12時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/17日 12時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.10 (Kg/cm ² (Pa gauge)) 上昇・下降・(安定) 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ) ↓	45.8℃ 熱交換器入口温度
原子炉水位 →	6500 mm (SHC 正常域) 燃料棒頂部が 10696 mm →
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有, <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 <input type="checkbox"/> 無
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常, <input type="checkbox"/> 異常
ECCS の作動・高圧系	作動 <input type="checkbox"/> 未作動 作動後手動停止
ECCS の作動・低圧系	作動 <input type="checkbox"/> 未作動
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入, <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加 <input type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉, <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離, <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力 ↓	3.2 (Kg/cm ² (Pa gauge))
格納容器スプレイ作動	作動 <input type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	・冷源停止中 ・RHR(B)系による加熱中 ・PCVバリュウム注入中 ・3/17日10時50分頃に発生した原子力緊急事態に該当する事象 (圧力抑制が完了した後の復帰)

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式 8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

2号

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/17日 12時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年 3月 11日 14時 49分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/17日 12時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.05 (Kg/cm ² (Pa [gage])) 上昇・下降 (安定) 劇係中
1次冷却系の温度 (ホットレグ) →	43.8 °C 給水1スル温度
原子炉水位	7050 mm (燃料) 燃料上端高さ 11246 mm
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有, 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無)
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常, 異常
BCCS の作動・高圧系	作動, <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 作動後 手動停止
BCCS の作動・低圧系	作動, <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 作動後 手動停止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入, 未挿入
ボロン添加	添加, <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉, 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離, 非隔離
格納容器圧力 ↓	21.6 (Kg/cm ² (Pa [gage]))
格納容器スプレイ作動	作動, <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	・冷温停止中 ・RHR(低圧)系は正常 ・PCV(高圧)系は正常 ・3/14 15時 異常発生(炉心)炉心内緊急降圧に該当する異常 (圧力抑制機能確認)が回復

※上記項目については、情報が出たものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式 8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

3号

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/17日 12時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/17日 12時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.03 (Kg/cm ² (Pa [gagel])) 上昇・下降 (安定) (制御中)
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	27.0℃ 給水/スル温度
原子炉水位	2800 mm (SAC (注帯域) 燃料棒束位置から 6996 mm) →
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有, 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無) 9台 (B)(H) 無負荷運転
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常, 異常
BCCSの作動・高圧系	作動 (未作動) 事前に作動防止
BCCSの作動・低圧系	作動 (未作動) 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入, 未挿入
ボロン添加	添加 (未添加)
主蒸気隔離弁の開閉	<input checked="" type="checkbox"/> 閉, 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離, 非隔離
格納容器圧力	29 (Kg/cm ² (Pa [gagel]))
格納容器スプレイ作動	作動 (未作動)
その他の特記事項	・冷温停止中 ・RHR(B)系に冷却熱中 ・PCV(1)に冷却熱中 ・サプレッションプール水温 43℃ →

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

4号

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/17日 12時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年 3月 11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射線物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射線物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/17日 12時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.07 (Kg/cm ² (Pa [gage])) 上昇・下降 (安定) 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	42.2 °C 給水/スプレッド
原子炉水位	4000 mm (SAC (空帯域) 燃料床頂部から 8196 mm)
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有, <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無) 1/6 (H) 燃費制御中
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常, <input type="checkbox"/> 異常
BCCS の作動・高圧系	作動・未作動 事前に作動防止
BCCS の作動・低圧系	作動・未作動 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入, <input type="checkbox"/> 未挿入 CR10-19 100% 警報発生中
ボロン添加	添加・未添加
主蒸気隔離弁の開閉	<input checked="" type="checkbox"/> 閉, <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離, <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力	4.2 (Kg/cm ² (Pa [gage]))
格納容器スプレイ作動	作動・未作動
その他の特記事項	冷温停止中 RHR(B)系による除熱中 R/Vバルブ閉 3/15 17時 無効運転に際し原子炉緊急状態に該当する事象 (圧力抑制機能喪失)からの復帰

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式3-1(3/4)

【放射性物質及び放射線に関するデータ】

1. 放射性物質の状況

項目	評価時刻(17日 12時 00分)
評価時刻での放出量(放出率) 希ガス(Bq/h) ヨウ素(Bq/h) 総量(Bq/h)	
評価時刻での放出量(濃度) 希ガス(Bq/cm ³) ヨウ素(Bq/cm ³) 総量(Bq/cm ³)	
評価時刻までの放出量 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h) 放出開始時刻	
評価時刻以後の放出(予測) 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h)	

2. 予測線量

種類	評価時刻(17日 12時 00分)			
	日時分	日時分	日時分	日時分
全身の外部被ばくによる予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv
甲状腺の予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv

(施設側での計算値)

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式8-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。
 注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻 (17日 11時 30分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機 5.7 CPS 2号機: 1.9 CPS
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機 4.8 CPS 4号機: 11.3 CPS
	RW/B 2.0 CPS

固定式モニタリング設備地点		設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
γ線空間線量率	11時 10分	21.6 μSv/h	点検中 μSv/h	27.1 μSv/h	16.0 μSv/h	14.5 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h	
	11時 20分	22.4 μSv/h	点検中 μSv/h	23.0 μSv/h	15.9 μSv/h	14.4 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h	
	11時 30分	22.5 μSv/h	点検中 μSv/h	22.9 μSv/h	15.9 μSv/h	14.4 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h	
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	

可動地点		設備地点名				
γ線空間線量率	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線空間線量率	設備地点名					
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名					
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名					
項目	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
 ※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式8-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。
 注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(17日 12時 00分)		
排気筒モニタ			
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機 5.9 CPS	2号機: 6.4	CPS
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機 5.3 CPS	4号機: 7.0	CPS
	RW/B 2.0 CPS		

固定式モニタリング設備地点								
γ線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
	11時 40分	22.5 μSv/h	点検中 μSv/h	22.9 μSv/h	15.9 μSv/h	14.4 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	11時 50分	22.5 μSv/h	点検中 μSv/h	22.9 μSv/h	15.9 μSv/h	14.4 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	12時 00分	22.4 μSv/h	点検中 μSv/h	22.9 μSv/h	15.9 μSv/h	14.9 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点					
γ線空間線量率	設備地点名				
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線空間線量率	設備地点名				
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名				
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名				
項目	時 分				
	時 分				
	時 分				
	時 分				
	時 分				

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
 ※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式 8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年3月17日 (第12報)
発信時刻 15時25分

経済産業大臣、福島県知事、楢葉町長、富岡町長 殿

通報者名 福島第二原子力発電所員 増田 尚宏
連絡先 0240-35-4111 (代) ()

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づき通報以後の情報を通報します。

原子力発電所の名称及び場所		東京電力株式会社 福島第二原子力発電所 (事業区分: 専攻事業) 福島県双葉郡楢葉町大字波倉字小浜作12
特定事象の発生箇所		福島第二原子力発電所 第1-4号炉
特定事象の発生時刻		平成23年 3月 17日 15時 35分
要 発 生 し た 特 定 事 象 の 概 況	特定事象の種類	圧力制御機能喪失 原子力緊急事態に該当 (○する, □しない)
	想定される原因	○特定: S/C温度120℃超え □調査中
	検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設、設備の状況等	別紙を参照
その他特定事象の把握に参考となる情報	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 15時00分)	被ばく者の状況 □無 □有: 被ばく者 名 援助者 名 汚染拡大の有無 □無 □有:
	気象情報 (確認時刻 15時00分)	天候: □曇り 風向: 方位 西 風速: 0/s 5.3 大気安定度: 不安定停止中
	周辺環境への影響	□無 □有: 調査中
応急措置		

様式 8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/17日 15時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年 3月 11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/17日 15時00分)
1次冷却系圧力及びび圧力の変化	0.09 (kg/cm ² (Pa (gag))) 上昇・下降 (安定) 変動
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	45.0℃ 給水/スル温度
原子炉水位	655 mm (SFC) 水位計 (10746 mm)
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有, <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常, <input type="checkbox"/> 異常
ECCSの作動・高圧系	作動 <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 作動後手動停止
BCCSの作動・低圧系	作動 <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入, <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加 <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉, <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離, <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力	31 (kg/cm ² (Pa (gag)))
格納容器スプレイ作動	作動 <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	冷温低下中 ・DHR(B)系による除熱中 ・PCVバルブ開閉中 ・3/14 10:15 圧力調整弁を閉鎖し、原子炉の隔離状態を維持 (圧力調整弁が閉鎖)

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式B-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

2号

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/17日 15時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射能物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射能物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高: _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/17日 15時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.04 (Kg/cm ² (Pa [gauge])) 上昇・下降 (変化) 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	43.3℃ (熱交換器) スル温度
原子炉水位	7050 mm (SNC) 自然減り量から 11346 mm →
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有, <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無)
余熱除去系の機能維持	正常・異常
RCCSの作動・高圧系	作動・未作動 作動後 手動停止
RCCSの作動・低圧系	作動・未作動 作動後 手動停止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入, <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加・未添加
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉, <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離, <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力	20.9 (Kg/cm ² (Pa [gauge]))
格納容器スプレイ作動	作動・未作動
その他の特記事項	冷温停止中 RHR(D)系による冷却中 RHR(D)系に異常発生 3/17 15:52 原子炉停止後1級原子炉緊急停止に該当する事象 (圧力(0.04)が規定値)が認められる

※上記項目については、情報が見られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式 8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

3号

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/17日 15時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年 3月 11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/17日 15時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	D.03 (Kg/cm ² (Pa [eage])) 上昇・下降 (安定) 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ) →	26.9℃ 給水ノズル温度
原子炉水位 →	3320 mm (SHC 定常値) 燃料貯蔵部から 75/6 mm →
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 有り, <input type="checkbox"/> 無し
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無) 2台 (B)(H) 無負荷運転
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常, <input type="checkbox"/> 異常
BCCS の作動・高圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
BCCS の作動・低圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入, <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加・ <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉, <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離, <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力 →	34 (Kg/cm ² (Pa [eage]))
格納容器スプレイ作動	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 冷止, 停止中 カラムコンソール水温 43℃ →
その他の特記事項	RH (RCB) 系に冷止中 RCV バレタンに冷止中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1.(2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

4号

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3月17日 15時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月17日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3月17日 15時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.07 (Kg/cm ² (Pa [gase])) 上昇・下降 (安定) 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ) ↘	41.0℃ 為水ノズル温度
原子炉水位 →	4000 mm (SHC) 4000mm 8196 mm →
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 有, <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無) 2台 (H) 職員新運転
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常, <input type="checkbox"/> 異常
ECCS の作動・高圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
ECCS の作動・低圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入, <input type="checkbox"/> 未挿入 CR10-19 ドリフト 発生中
ボロン添加	添加・ <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉, <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離, <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力 →	41 (Kg/cm ² (Pa [gase]))
格納容器スプレイ作動	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	冷温停止中 RHR(B)系に冷却水供給中 PCV(レドラン)作動 3/17 15:41 東京電力(株) 原子力立地 会議室 (電力抑制措置実施)の旨の連絡

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1(3/4)

【放射性物質及び放射線に関するデータ】

1. 放射性物質の状況

項目	評価時刻(17日 15時 00分)
評価時刻での放出量(放出率) 希ガス(Bq/h) ヨウ素(Bq/h) 総量(Bq/h)	
評価時刻での放出量(濃度) 希ガス(Bq/cm³) ヨウ素(Bq/cm³) 総量(Bq/cm³)	
評価時刻までの放出量 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h) 放出開始時刻	
評価時刻以後の放出(予測) 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h)	

2. 予測線量

種類	評価時刻(17日 15時 00分)			目 標 分 方位 km mSv
	日 時 分 方位 km mSv	日 時 分 方位 km mSv	日 時 分 方位 km mSv	
全身の外部被ばく による予測線量の 最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv
甲状腺の予測線量 の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv

(施設側での計算値)

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
 ※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式8-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。
 注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(17日 14時 30分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機 6.6 CPS 2号機: 6.28 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機 5.6 CPS 4号機: 8.13 cps
	RW/B 2.0 CPS

固定式モニタリング設備地点		MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
γ線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
	14時 10分	22.1 μSv/h	点検中 μSv/h	22.5 μSv/h	15.6 μSv/h	14.2 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	14時 20分	22.2 μSv/h	点検中 μSv/h	22.5 μSv/h	15.6 μSv/h	14.2 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	14時 30分	22.1 μSv/h	点検中 μSv/h	22.5 μSv/h	15.6 μSv/h	14.2 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	

可動地点		設備地点名				
γ線空間線量率	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線 空間線量率	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目		設備地点名				
項目	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					

*上記項目については、情報が多ければものから記入し、迅速に連絡することとする。
 *データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式B-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。
注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(14日 15時 00分)
排気筒モニタ	排気筒名: 1号機 6.6 cps 2号機: 6.8 cps
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 3号機 4.6 cps 4号機: 6.75 cps
補助建屋排気筒モニタ	RW/B: 2.0 cps

固定式モニタリング設置地点		MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
γ線空間線量率	設置地点名		点検中	22.5	15.5	14.2	—	—
	14時 40分	22.1	点検中	22.5	15.5	14.2	—	—
	14時 50分	22.0	点検中	22.4	15.6	14.2	—	—
	15時 00分	21.9	点検中	22.5	15.6	14.2	—	—
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	

可動地点		設置地点名				
γ線空間線量率	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線 空間線量率	設置地点名					
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設置地点名		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設置地点名					
	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					

※上記項目については、情報が多ければものから記入し、迅速に連絡することとする。
※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

2011年 3月17日 19時42分

東京電力(株) 原子力立地 会議室

No. 1601 P. 1

様式8-1. (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年3月17日(第13報)
発信時刻 19時20分

経済産業大臣、福島県知事、福島市長、富岡町長 殿

通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏
連絡先 0240-25-4111(代) 1

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づき通報以後の情報を通報します。

原子力事業所の名称及び場所		東京電力株式会社 福島第二原子力発電所 (事業区分: 電気事業) 福島県双葉郡楢葉町大字波倉字小浜作1-2	
特定事象の発生箇所		福島第二原子力発電所 第1~4号炉	
特定事象の発生時刻		平成23年3月17日 18時35分	
発生した特定事象の概況	特定事象の種類	圧力抑制機能喪失 原子力炉内事象に該当 (四角する、□しない)	
	想定される原因	□特定 S/C温度 100℃ 上昇 □調査中	
	検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等	別紙を参照	
その他特定事象の把握に参考となる情報	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 18時00分)	被ばく者の状況 □無 □有: 被ばく者 名 要救助者 名 汚染拡大の有無 □無 □有:	
	気象情報 (確認時刻 18時00分)	天候: 晴れ 風向: 方位: 西 風速: 13.9 大気安定度: 気圧停止中	
	周辺環境への影響	□無 □有: 調査中	
	応急措置		

2011年 3月17日 19時42分

東京電力(株) 原子力立地会議室

No. 1601 P. 2

様式 8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/17日 19時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年 3月 11日 14時 48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (端上層 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/17日 19時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.09 (Kg/cm ² (Pa [gauge])) 上昇・下降 (安定) 変動中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	44.3℃ 冷却スプレッド温度
原子炉水位	6600 mm (正常域) SHC 燃料棒頂部が 10796 mm ↑
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有, <input type="checkbox"/> 無し
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無)
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常, <input type="checkbox"/> 異常
ECCSの作動・高圧系	作動 (未作動) 作動後自動停止
ECCSの作動・低圧系	作動 (未作動)
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入, <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加 (未添加)
主蒸気隔離弁の開止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉, <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離, <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力	3.0 (Kg/cm ² (Pa [gauge]))
格納容器スプレイ作動	作動 (未作動) 冷却スプレッド
その他の特記事項	サプレッションプール水温 34℃ → RHR(B)系による除熱中 RCV(圧力インベータ)動作 3/4 10時 最終圧力は6.1kg/cm ² 緊急事態に該当する事象 (圧力抑制機能喪失)の発生

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

2011年 3月17日 19時42分 東京電力(株) 原子力立地 会議室

No. 1601 P. 3

様式8-1 (2/4)
【原子炉の運転に関するパラメータ】

2号

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/17日 18時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出口場所名)	放出口場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/17日 18時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.04 (Kg/cm ² (Pa [gauge])) 上昇・下降 (安定) 劇発中
1次冷却系の温度 (ホットレグ) →	42.2℃ 冷却水/スル温度
原子炉水位 →	7050 mm (SAC) (炉心水位) 11296 mm →
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有, <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (<input checked="" type="checkbox"/> 無)
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常, <input type="checkbox"/> 異常
ECCSの作動・高圧系	作動 (<input checked="" type="checkbox"/> 未作動) 作動後手動停止
ECCSの作動・低圧系	作動 (<input checked="" type="checkbox"/> 未作動) 作動後手動停止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入, <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加 (<input checked="" type="checkbox"/> 未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉, <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離, <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力 →	19.7 (Kg/cm ² (Pa [gauge]))
格納容器スプレイ作動	作動 (<input checked="" type="checkbox"/> 未作動) 冷温停止中
その他の特記事項	・RHR(中)系に注水 ・FCV(中)系に注水 ・3/17(木) 東京電力(株) 原子力緊急対策本部に該当する緊急 (電力供給機能喪失) からの連絡

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

2011年 3月17日 19時43分 東京電力(株) 原子力立地 会議室

No. 1601 P. 4

様式8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

30号

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/17日 18時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年 3月 11日 14時 49分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出口場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/17日 18時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.04 (Kg/cm ² (Pa (gauge))) 上昇・下降 (安定) 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	26.8 °C (給水/スル温度)
原子炉水位	2800 mm (SNC) 水位計稼働中 6996 mm
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有, <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 <input type="checkbox"/> 無 3台(3) 1台(1) 排気筒稼働
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常, <input type="checkbox"/> 異常
ECCS の作動・高圧系	作動・ <input type="checkbox"/> 未作動 蒸気圧に作動防止
ECCS の作動・低圧系	作動・ <input type="checkbox"/> 未作動 蒸気圧に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入, <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加・ <input type="checkbox"/> 未添加
主蒸気扇扉弁の開止	<input checked="" type="checkbox"/> 開, <input type="checkbox"/> 閉
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離, <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力	3/1 (Kg/cm ² (Pa (gauge)))
格納容器スプレイ作動	作動・ <input type="checkbox"/> 未作動 冷温停止中
その他の特記事項	42.1℃(蒸気) 43℃(水) → RHR(B)系に注給中 FCVバレットライン稼働中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

4号

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/17日 18時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/17日 18時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.06 (Kg/cm ² (Pa (gage))) 上昇・下降 (安定) 観測中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	29.9 °C 蒸気スプレイ温度
原子炉水位	2650 mm (SAC) 燃料棒調整が 7846 mm
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 有り, 無し
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無) % (H) 燃料調整中
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常, 異常
ECCSの作動・高圧系	作動 (未作動) 事前に作動防止
ECCSの作動・低圧系	作動 (未作動) 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入, 未挿入 CR10-19 ドリフト監視発生中
ボロン添加	添加 (未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉, 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離, 非隔離
格納容器圧力	32 (Kg/cm ² (Pa (gage)))
格納容器スプレイ作動	作動 (未作動) 冷温停止中
その他の特記事項	サリコラコントロール水温度 28.0 °C RHR(B)系 冷却中 PCVバルブインポート 2/11に修復済 3/5 7/15 監視中に発生した格納容器圧力上昇は、 (圧力抑制装置)が回復

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式B-1(8/4)
【放射性物質及び放射線に関するデータ】

1. 放射性物質の状況

評価時刻(17日 18時 00分)

項目	
評価時刻での放出量(放出率) 希ガス(Bq/h) ヨウ素(Bq/h) 総量(Bq/h)	
評価時刻での放出量(濃度) 希ガス(Bq/cm³) ヨウ素(Bq/cm³) 総量(Bq/cm³)	
評価時刻までの放出量 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h) 放出開始時刻	
評価時刻以後の放出(予測) 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h)	

2. 予測線量

評価時刻(17日 18時 00分)

種別	目 時 分			
	目 時 分	目 時 分	目 時 分	目 時 分
全身の外被ばくによる予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv
甲状腺の予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv

(施設側での計算値)

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

2011年 3月17日 19時43分 東京電力(株) 原子力立地 会議室

様式8-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。
注2) 場所がわかる数値も添付することとする。

項目	評価時刻 (17日 17時 30分)
排気筒モニタ	排気筒名: 1号機 4.3 CPS 2号機: 6.98 CPS
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 9号機 4.6 CPS 4号機: 6.73 CPS
補助建屋排気筒モニタ	RW/B 2.0 CPS

固定式モニタリング設備地点		MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
γ線空間線量率	設備地点名							
	17時 10分	21.7 μSv/h	点検中	22.1 μSv/h	15.4 μSv/h	14.1 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	17時 20分	21.7 μSv/h	点検中	22.0 μSv/h	15.3 μSv/h	14.0 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	17時 30分	21.7 μSv/h	点検中	22.0 μSv/h	15.3 μSv/h	14.1 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	

可動地点		設備地点名				
γ線空間線量率	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線空間線量率	設備地点名					
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名					
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名					
項目	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
※データについては、お上その値(推定値を含む)を記載することも可とする。

2011年 3月17日 19時43分 東京電力(株) 原子力立地 会議室

No. 1601 P. 7

様式B-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなつた場合には新しい用紙に記入するものとする。
 注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(17日 17時 30分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機 4.3 CPS 2号機: 6.98 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 9号機 4.6 CPS 4号機: 6.73 cps
RW/B 2.0 CPS	

固定式モニタリング設備地点		MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
γ線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
	17時 10分	21.7 μSv/h	点検中	22.1 μSv/h	15.4 μSv/h	14.1 μSv/h	—	—
	17時 20分	21.7 μSv/h	点検中	22.0 μSv/h	15.3 μSv/h	14.0 μSv/h	—	—
	17時 30分	21.7 μSv/h	点検中	22.0 μSv/h	15.3 μSv/h	14.1 μSv/h	—	—
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	

可動地点		設備地点名				
γ線空間線量率	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線空間線量率	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目		設備地点名				
項目	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
 ※データについては、おおよその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

2011年 3月17日 19時43分

東京電力(株) 原子力立地 会議室

No. 1601 P. 8

様式8-1(A/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。
 注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(17日 18時00分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機 6.2 CPS 2号機: 6.88 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機 4.7 CPS 4号機: 2.97 cps
	RW/B 2.0 CPS

固定式モニタリング設置地点		MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
γ線空間線量率	設備地点名							
	17時40分	21.6 μSv/h	点検中	22.0 μSv/h	15.3 μSv/h	14.0 μSv/h	—	—
	17時50分	21.6 μSv/h	点検中	22.0 μSv/h	15.3 μSv/h	14.0 μSv/h	—	—
	18時00分	21.4 μSv/h	点検中	21.4 μSv/h	15.3 μSv/h	14.0 μSv/h	—	—
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	

可動地点		設備地点名				
γ線空間線量率	設備地点名					
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線空間線量率	設備地点名					
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名					
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名					
	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					

※上記項目については、情報が行われたものから記入し、迅速に連絡することとする。
 ※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式8-1. (1/4)

異常事態連絡様式(第2報以降)(原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年3月17日(第14報)
発信時刻 21時30分

経済産業大臣、福島県知事、横瀬町長、富岡町長 殿

通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏
連絡先 0240-25-4111(代) ()

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以後の情報を通報します。

原子力事業所の名称及び場所 東京電力株式会社 福島第二原子力発電所
(事業区分: 電気事業)
福島県双葉郡楳葉町大字津金字小浜作12

特定事象の発生箇所 福島第二原子力発電所 第1~4号炉

特定事象の発生時刻 平成23年 3月 11日 17時 35分

発生した特定事象の種類 圧力制御機能喪失
原子力緊急事態に該当 (する、 しない)

想定される原因 特定 S/C温度 100℃ 超え
 調査中

検出された放射線量の状況、検出された放射線物質の状況又は主な施設・設備の状況等 別紙を参照

被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 21時00分) 被ばく者の状況 無 有: 被ばく者 名: 要救助者 名
汚染拡大の有無 無 有:

気象情報 (確認時刻 21時00分) 天候: 曇り
風向: 方位: 西北西
風速: m/s: 4.0
大気安定度: 伝送停止中

周辺環境への影響 無 有: 調査中

その他特定事象の把握に参考となる情報 応急措置

17
17

様式8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (17日 21 時 00 分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年 3 月 11 日 14 時 49 分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (17日 21 時 00 分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.08 (Kg/cm ² (Pa [gagel])) 上昇・下降 (安定) 無変化
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	47.8 °C 給水ノズル温度
原子炉水位	6200 mm (SHC (定常値) 4000 mm) 10396 mm
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有, <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
余熱除去系の稼働維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常, <input type="checkbox"/> 異常
ECCSの作動・高圧系	作動 <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 作動後手動停止
ECCSの作動・低圧系	作動 <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入, <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加 <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉, <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離, <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力	32 (Kg/cm ² (Pa [gagel]))
格納容器スプレイ作動	作動 <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 為温度低下
その他の特記事項	モアレコンコントロール水温度 34 °C RHR(B)系は冷却中 RCVは運転中 3/17 15 時 50 分 以降は 緊急時対応担当 による (圧力制御機能喪失) による

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

3/17

様式8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

2号

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (17日 21時00分)
待たず発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月17日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射核物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射核物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出口場所名)	放出口場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (17日 21時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.05 (Kg/cm ² Pa [gage]) 上昇・下降 (安定) 劇的急
1次冷却系の温度 (ホットレク)	40.6℃ 冷却水1スル温度
原子炉水位	7150 mm SHC (注) 燃料棒頂部から 11346 mm
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 有り, <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	<input checked="" type="checkbox"/> 有り (無)
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常, <input type="checkbox"/> 異常
ECCS の作動・高圧系	作動 (未作動) 作動後 手動停止
ECCS の作動・低圧系	作動 (未作動) 作動後 手動停止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入, <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加 (未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉, <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離, <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力	15.4 (Kg/cm ² Pa [gage])
格納容器スプレイ作動	作動 (未作動)
その他の特記事項	→ 為替停止中 ・RHR(C)系は除熱中 ・FCVバントラインが閉 ・シキ1552 (原研)系は除熱中 ・サンプコンポル水温度 27℃ (圧力制御装置)の作動

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

3号 3/17

様式8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (17日 21 時 00 分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年 3月 11日 14 時 48 分
炉心平均燃焼度	MWDA/ATU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (17日 21 時 00 分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.03 (Kg/cm ² Pa [gauge]) 上昇: 下降: (安定) 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	26.7 °C 凝縮スズル温度
原子炉水位	2800 mm (正常値) 燃料貯蔵槽水位 6996 mm →
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有, <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無) 0% (B)(H) 無電機運転
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常, <input type="checkbox"/> 異常
ECCS の作動・高圧系	作動 (未作動) 事前に作動防止
ECCS の作動・低圧系	作動 (未作動) 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入, <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加 (未添加)
主蒸気扇熱弁の開閉	<input checked="" type="checkbox"/> 閉, <input type="checkbox"/> 開
格納容器の高圧状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離, <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力	28 (Kg/cm ² Pa [gauge])
格納容器スプレイ作動	作動 (未作動)
その他の特記事項	冷却停止印 RHR(B)系に均等配給 PCV(A)レタインバルブ等 サトウミコンワール※設置 43 °C →

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

4号 3/17

様式8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (17日21時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上部で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (17日21時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	2104 (kg/cm ² (Pa [gauge])) 上昇・下降・安定・制御中
1次冷却系の温度 (ホットレク)	46.8 °C 給水ノズル温度
原子炉水位	3050 mm ^{SNC} 燃料頂部から 7246 mm
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有 <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 2/4 (4) 無負荷運転
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 異常
BCCSの作動・高圧系	作動 <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
ECCSの作動・低圧系	作動 <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入, <input type="checkbox"/> 未挿入 CR 10-19 ドリフト警報発生中
ボロン添加	添加 <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉 <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離 <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力	33 (kg/cm ² (Pa [gauge]))
格納容器スプレイ作動	作動 <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	冷温停止中 ・サプレッションプール水温度 38 °C RHR(B)系による除熱中 3/15 7:15 震災法第15条第1項原子炉緊急事態に該当する (圧力制御機能喪失)からの復帰

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1(8/4)

【放射性物質及び放射線に関するデータ】

1. 放射性物質の状況

項目	評価時刻(17日 21時 00分)
評価時刻での放出量(放出率) 希ガス(Bq/h) ヨウ素(Bq/h) 総量(Bq/h)	
評価時刻での放出量(濃度) 希ガス(Bq/cm ³) ヨウ素(Bq/cm ³) 総量(Bq/cm ³)	
評価時刻までの放出量 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h) 放出開始時刻	
評価時刻以後の放出(予測) 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h)	

2. 予測線量

種別	評価時刻(17日 21時 00分)			
	日 時 分	日 時 分	日 時 分	日 時 分
全身の外部被ばくによる予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv
甲状腺の予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv

(施設側での計算値)

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式3-1(4/4)

B. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を仮追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。
 注2) 場所がわかる箇所も添付することとする。

項目	評価時刻(17日 21時 00分)		
排気筒モニタ			
箱館空器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機	6.4 cps	2号機: 6.41 cps
箱館空器排気筒モニタ	排気筒名: 3号機	4.3 cps	4号機: 6.72 cps
RW/B 2.1 cps			

固定式モニタリング設備地点								
γ線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
	20時 40分	21.2 μSv/h	点検中 μSv/h	21.7 μSv/h	15.1 μSv/h	13.8 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	20時 50分	21.2 μSv/h	点検中 μSv/h	21.7 μSv/h	15.1 μSv/h	13.3 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	21時 00分	21.2 μSv/h	点検中 μSv/h	21.6 μSv/h	15.1 μSv/h	13.8 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	

可動地点								
γ線空間線量率	設備地点名							
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線 空間線量率	設備地点名							
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名							
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名							
項目	時 分							
	時 分							
	時 分							
	時 分							

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に速報することとする。
 ※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。